

生存権裁判を支えるしまねの会ニュース NO.3

生存権裁判を支えるしまねの会 2014.10.28

自治体キャラバン第2弾！ 益田、浜田、江津

3市を訪問し要請と懇談をしました

生存権裁判を支えるしまねの会では、7月、8月に行った県東部5市の自治体キャラバンに続き、10月24日に県西部3市を訪問しました。今回のキャラバンは、島根県民医連、松江生活と健康を守る会、しまね労連の事務局員3名で行い、浜田市と江津市で共産党市議の同席もありました。

キャラバンでは、①老齢加算の復活を国に要望すること、②生活保護基準の引き下げに反対すること、③保護申請の「水際作戦」や一方的な就労指導は行わないこと、④「生活保護のしおり」と「申請書」をカウンターに常時配架することの4項目を要請しました。

①②については浜田市と江津市で「国が定めること」として、要望する立場に無いと消極的な姿勢でしたが、益田市は「市長へ趣旨を説明し、働きかける」と回答しました。

③については3市ともに、水際作戦や一方的な就労指導は行われていないことが確認できました。

④の「生活保護のしおり」は3市とも作成されていましたが、権利性の明記より、義務や「してはいけないこと」が強調される傾向にありました。「しおり」はカウンターに常時配架されていましたが、「申請書」は配架されていませんでした。懇談の中でしおりを適切な表現に改めること、申請書も常時配架することを要望しました。

また、3市とも来年4月1日に施行される「生活困窮者自立支援法」の実施にあたっては、「人手も財政力も小さい自治体ではどう対応しているのか頭を悩ませている」と訴えを聞くことになりました。

懇談の中では、民法に定める扶養義務者の範囲や、扶養照会についても意見交換をしました。

自治体アンケート結果	江津市		浜田市		益田市	
	2012年度	2013年度	2012年度	2013年度	2012年度	2013年度
①相談件数	65	52	167	161	65	58
②申請件数	24	24	82	87	57	44
③保護開始件数	24	24	76	79	50	38
④受給者数	147	150	497	473	460	453
⑤廃止件数	25	17	79	85	40	47
⑥職員体制(人数)	4	4	5	5	10(CW5)	10(CW5)
⑦専門職の配置数	4	4	3	2	2	2
⑧平均勤務年数	1.0年	1.75年	1.4年	1.2年	3年	2.8年
⑨一人当たりの担当数	43	43	78	74	72	72
⑩警察OB配置有無	無	無	無	無	有	有